令和８年定例会予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会
説明資料

（所管事項説明）

（１）債権処理計画（令和７年度実績・令和８年度目標）について　・・・　資料１

（議案補充説明）

（１）認定第５号　令和７年度三重県一般会計歳入歳出決算（関係分）

（２）認定第11号　令和７年度三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算

（３）認定第12号　令和７年度三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算

（４）認定第13号　令和７年度三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算

（５）認定第14号　令和７年度三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算

・・・　資料２

令和８年11月２日

農 林 水 産 部

資料１

債権処理計画（令和７年度実績・令和８年度目標）について

令和８年 11 月

農 林 水 産 部

令和７年度　債権処理計画（実績）

総括票　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
（非強制徴収公債権）
旧三重県中央卸売市場施設使用料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
（私債権）
農業改良資金貸付金及び違約金　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金　・・・・・・・・・・・・・・　4
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

令和８年度　債権処理計画（目標）

総括票　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
（非強制徴収公債権）
旧三重県中央卸売市場施設使用料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
（私債権）
農業改良資金貸付金及び違約金　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金・・・・・・・・・・・・・・・　9
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０

様式(実績2)

令和7年度　債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞 納 債 権 の 現 状

3 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度 実績	B 当初 (令和6年度末)	C 令和7年度 目標 (7年度発生分を除く。)				D 実績(令和7年度末) (7年度発生分を除く。)					E 7年度発生分 期末残高	F 令和7年度末 B−D+E	主な債権
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率			処理額	回収率・整理率			目標達成率	金額	金額	
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数	
3−1	回収対象	0 円		0 円	回収率			0 円	回収率						
		0 件		0 件	回収率			0 件	回収率						
強制徴収公債権	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率						
	計	0 円	0 円	0 円	処理率			0 円	処理率				0 円	0 円	
		0 件	0 件	0 件	処理率			0 件	処理率				0 件	0 件	
3−2	回収対象	154,886 円		150,117 円	回収率		96.9	150,117 円	回収率		96.9	100.0			旧三重県中央卸売市場施設使用料
		3 件		1 件	回収率		33.3	1 件	回収率		33.3	100.0			
非強制徴収公債権	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率						
	計	154,886 円	723,611 円	150,117 円	処理率	20.7	96.9	150,117 円	処理率	20.7	96.9	100.0	0 円	573,494 円	
		3 件	8 件	1 件	処理率	12.5	33.3	1 件	処理率	12.5	33.3	100.0	0 件	7 件	
3−3	回収対象	1,185,059 円		4,305,487 円	回収率		363.3	1,126,000 円	回収率		95.0	26.2			農業改良資金貸付金及び違約金
		1 件		2 件	回収率		200.0	0 件	回収率		0.0	0.0			新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
私債権	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率						沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率						
	計	1,185,059 円	63,490,134 円	4,305,487 円	処理率	6.8	363.3	1,126,000 円	処理率	1.8	95.0	26.2	0 円	62,364,134 円	
		1 件	28 件	2 件	処理率	7.1	200.0	0 件	処理率	0.0	0.0	0.0	0 件	28 件	
合計	回収対象	1,339,945 円		4,455,604 円	回収率		332.5	1,276,117 円	回収率		95.2	28.6			
		4 件		3 件	回収率		75.0	1 件	回収率		25.0	33.3			
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率						
	計	1,339,945 円	64,213,745 円	4,455,604 円	処理率	6.9	332.5	1,276,117 円	処理率	2.0	95.2	28.6	0 円	62,937,628 円	
		4 件	36 件	3 件	処理率	8.3	75.0	1 件	処理率	2.8	25.0	33.3	0 件	35 件	

様式(実績1)

令和7年度　債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での催告により回収に取り組みます。
8 取組成果	毎月の納付状況を確認しながら、電話による催告を継続して行い、少額返納による回収に努めた結果、150,117円を回収しました。

滞 納 債 権 の 現 状

9 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度実績	B 当初(令和6年度末)	C 令和7年度 目標(7年度発生分を除く。)				D 実績(令和7年度末)(7年度発生分を除く。)					E 7年度発生分期末残高	F 令和7年度末 B−D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率			処理額	回収率・整理率			目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数
9−2 非強制徴収公債権	回収対象	154,886 円		150,117 円	回収率		96.9	150,117 円	回収率		96.9	100.0		
		3 件		1 件	回収率		33.3	1 件	回収率		33.3	100.0		
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率					
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	154,886 円	723,611 円	150,117 円	処理率	20.7	96.9	150,117 円	処理率	20.7	96.9	100.0	0 円	573,494 円
		3 件	8 件	1 件	処理率	12.5	33.3	1 件	処理率	12.5	33.3	100.0	0 件	7 件

様式(実績1)

令和7年度　債権処理計画(実績・個票)

1　債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2　債権の性格	私債権
3　債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権(農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領)
4　滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため
5　部局長等名	農林水産部長
6　所管課等名	担い手支援課

7　取組方針	債務者の所得の状況及び資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による催告を行います。
8　取組成果	徴収強化月間を中心に電話による催告を行うことにより、872,000円を回収しました。

滞　納　債　権　の　現　状

9　令和7年度実績

債権の性格	種別	A　令和6年度実績	B　当初(令和6年度末)	C　令和7年度　目標(7年度発生分を除く。)			D　実績(令和7年度末)(7年度発生分を除く。)				E　7年度発生分期末残高	F　令和7年度末 B−D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数	全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数
9−3 私債権	回収対象	872,000 円		908,000 円	回収率	104.1	872,000 円	回収率	100.0	96.0		
		0 件		0 件	回収率		0 件	回収率				
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率				
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率				
	計	872,000 円	34,151,003 円	908,000 円	処理率 2.7	104.1	872,000 円	処理率 2.6	100.0	96.0	0 円	33,279,003 円
		0 件	13 件	0 件	処理率 0.0		0 件	処理率 0.0			0 件	13 件

様式(実績1)

令和7年度　債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧青年就農給付金))
4 滞納となった要因等	県による催告にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしないため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債務者の所得の状況、資産及び所在地の適切な把握に努め、訪問、電話等による催告を行います。
8 取組成果	催告状の送付や債務者の財産開示、強制執行の手続きを行いました。

滞 納 債 権 の 現 状

9 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度 実績	B 当初 (令和6年度末)	C 令和7年度 目標 (7年度発生分を除く。)			D 実績(令和7年度末) (7年度発生分を除く。)				E 7年度発生分 期末残高	F 令和7年度末 B−D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%) 前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%) 前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数
9−3 私債権	回収対象	0 円		2,997,487 円	回収率		0 円	回収率		0.0		
		0 件		2 件	回収率		0 件	回収率		0.0		
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率				
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率				
	計	0 円	2,997,487 円	2,997,487 円	処理率	100.0	0 円	処理率	0.0	0.0	0 円	2,997,487 円
		0 件	2 件	2 件	処理率	100.0	0 件	処理率	0.0	0.0	0 件	2 件

様式(実績1)

令和7年度　債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債権(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4 滞納となった要因等	水揚の不振や魚価の低迷等により漁業経営が悪化したため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	漁政課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、事務委任弁護士等と連携し、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による催告を行います。
8 取組成果	徴収強化月間を中心に、訪問・電話等による催告を行った結果、254,000円を回収しました。 また、連帯保証人等の相続状況を調査し、相続人を確定しました。

滞 納 債 権 の 現 状

9 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度 実績	B 当初 (令和6年度末)	C 令和7年度 目標 (7年度発生分を除く。)				D 実績(令和7年度末) (7年度発生分を除く。)					E 7年度発生分 期末残高	F 令和7年度末 B−D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率			処理額	回収率・整理率			目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数
9−3 私債権	回収対象	313,059 円		400,000 円	回収率		127.8	254,000 円	回収率		81.1	63.5		
		1 件		0 件	回収率		0.0	0 件	回収率		0.0			
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率					
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	313,059 円	26,341,644 円	400,000 円	処理率	1.5	127.8	254,000 円	処理率	1.0	81.1	63.5	0 円	26,087,644 円
		1 件	13 件	0 件	処理率	0.0	0.0	0 件	処理率	0.0	0.0		0 件	13 件

様式（目標2）

令和8年度　債権処理計画（目標・総括票）

1　部局長等名	農林水産部長
2　取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞 納 債 権 の 現 状

3　令和8年度目標

債権の性格	種別	A　令和7年度末	B　令和8年度　目　標（8年度発生分を除く。）			C　令和8年度当初に存在する債権にかかる令和7年度処理額（7年度発生分を除く。）	主な債権
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数	全体比 B／A（%）	前年比 B／C（%）	処理件数	
3－1	回収		0 円 回収率			0 円	
			0 件 回収率			0 件	
強制徴収公債権	整理		0 円 整理率			0 円	
			0 件 整理率			0 件	
	計	0 円	0 円 処理率			0 円	
		0 件	0 件 処理率			0 件	
3－2	回収		117,886 円 回収率		78.5	150,117 円	旧三重県中央卸売市場施設使用料
			3 件 回収率		300.0	1 件	
非強制徴収公債権	整理		0 円 整理率			0 円	
			0 件 整理率			0 件	
	計	573,494 円	117,886 円 処理率	20.6	78.5	150,117 円	
		7 件	3 件 処理率	42.9	300.0	1 件	
3－3	回収		4,313,487 円 回収率		383.1	1,126,000 円	農業改良資金貸付金及び違約金
			3 件 回収率			0 件	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
私債権	整理		0 円 整理率			0 円	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
			0 件 整理率			0 件	
	計	62,364,134 円	4,313,487 円 処理率	6.9	383.1	1,126,000 円	
		28 件	3 件 処理率	10.7		0 件	
合計	回収		4,431,373 円 回収率		347.3	1,276,117 円	
			6 件 回収率		600.0	1 件	
	整理		0 円 整理率			0 円	
			0 件 整理率			0 件	
	計	62,937,628 円	4,431,373 円 処理率	7.0	347.3	1,276,117 円	
		35 件	6 件 処理率	17.1	600.0	1 件	

様式（目標1）

令和8年度　債権処理計画（目標・個票）

1 債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用料 ※（廃止）三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※（廃止）三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での催告により回収に取り組みます。

滞 納 債 権 の 現 状

8 令和8年度目標

債権の性格	種別	A 令和7年度末	B 令和8年度 目標（8年度発生分を除く。）			C 令和8年度当初に存在する債権にかかる令和7年度処理額（7年度発生分を除く。）	備考
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数		全体比 B／A（%）	前年比 B／C（%）	処理件数	
8－2 非強制徴収公債権	回収		117,886 円	回収率		78.5	150,117 円	
			3 件	回収率		300.0	1 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計	573,494 円	117,886 円	処理率	20.6	78.5	150,117 円	
		7 件	3 件	処理率	42.9	300.0	1 件	

様式（目標1）

令和8年度　債権処理計画（目標・個票）

1 債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権（農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領）
4 滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債務者の所得の状況及び資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による催告を行います。

滞 納 債 権 の 現 状

8 令和8年度目標

債権の性格	種別	A 令和7年度末	B 令和8年度 目標（8年度発生分を除く。）			C 令和8年度当初に存在する債権にかかる令和7年度処理額（7年度発生分を除く。）	備考
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数		全体比 B／A（%）	前年比 B／C（%）	処理件数	
8－3 私債権	回収		908,000 円	回収率		104.1	872,000 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計	33,279,003 円	908,000 円	処理率	2.7	104.1	872,000 円	
		13 件	0 件	処理率	0.0		0 件	

様式（目標1）

令和8年度　債権処理計画（目標・個票）

1　債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2　債権の性格	私債権
3　債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金（農業次世代人材投資事業（準備型）（旧青年就農給付金））
4　滞納となった要因等	県による催告にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしないため
5　部局長等名	農林水産部長
6　所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	令和8年3月に強制執行を行った財産について、回収を実施します。また引き続き債務者の所得の状況、資産及び所在地の適切な把握に努め、訪問、電話等による催告を行います。

滞　納　債　権　の　現　状

8　令和8年度目標

債権の性格	種別	A　令和7年度末	B　令和8年度　目標（8年度発生分を除く。）			C　令和8年度当初に存在する債権にかかる令和7年度処理額（7年度発生分を除く。）	備考
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数		全体比 B／A（%） / 前年比 B／C（%）	処理件数	
8－3 私債権	回収		2,997,487 円	回収率		0 円	
			2 件	回収率		0 件	
	整理		0 円	整理率		0 円	
			0 件	整理率		0 件	
	計	2,997,487 円	2,997,487 円	処理率	100.0	0 円	
		2 件	2 件	処理率	100.0	0 件	

様式（目標1）

令和8年度　債権処理計画（目標・個票）

1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債権(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4 滞納となった要因等	水揚の不振や魚価の低迷等により漁業経営が悪化したため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	漁政課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、事務委任弁護士等と連携し、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による催告を行います。

滞 納 債 権 の 現 状

8 令和8年度目標

債権の性格	種別	A 令和7年度末	B 令和8年度 目標（8年度発生分を除く。）			C 令和8年度当初に存在する債権にかかる令和7年度処理額（7年度発生分を除く。）	備考
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数		全体比 B／A（%）	前年比 B／C（%）	処理件数	
8－3 私債権	回収		408,000 円	回収率		160.6	254,000 円	
			1 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計	26,087,644 円	408,000 円	処理率	1.6	160.6	254,000 円	
		13 件	1 件	処理率	7.7		0 件	

資料２

令和７年度

歳入歳出決算補充説明書

令和８年 11 月

農林水産部

農林水産部の所管する令和７年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「令和７年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	454 億 1,103 万 9,015 円
調定額	276 億 7,734 万 3,027 円
収入済額	276 億 7,434 万 5,540 円
収入未済額	299 万 7,487 円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第７款　分担金及び負担金

第１項　分担金

第１目　農林水産業費分担金（40 頁）

予算現額	3 億 4,345 万　316 円
調定額	2 億 6,027 万 3,948 円
収入済額	2 億 6,027 万 3,948 円

これは、公共事業の地元分担金です。

なお、予算現額に対して、8,317 万 6,368 円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費地元分担金　▲5,000 万 2,664 円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目　（節）	収　入　済　額
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	１９８，０１３，６５２円
県営かんがい排水事業費地元分担金	２５，９９７，８１９円

第２項　負担金

第４目　農林水産業費負担金（42 頁）

予算現額　　18 億 6,513 万 8,479 円

調定額　　12 億 1,166 万 5,970 円

収入済額　　12 億 1,166 万 5,970 円

これは、公共事業の市町負担金です。

なお、予算現額に対して、6 億 5,347 万 2,509 円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費負担金　　▲1 億 9,935 万 4,019 円

湛水防除事業費負担金　　▲1 億 7,015 万 2,760 円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目　（節）	収　入　済　額
県営ため池等整備事業費負担金	２９８，３３３，９４５円
経営体育成基盤整備事業費負担金	２８３，８８３，２９１円
湛水防除事業費負担金	２２６，５６１，７８０円

第８款　使用料及び手数料

第１項　使用料

第５目　農林水産使用料（48 頁）

予算現額　　993 万 1,000 円

調定額　　1,063 万　466 円

収入済額　　1,063 万　466 円

これは、農業大学校授業料、漁港施設使用料等の収入です。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目（節）	収　入　済　額
農業大学校授業料	５，２７８，９３０円
漁港施設使用料	３，０２３，５７８円

第２項　手数料

第５目　農林水産手数料（58 頁）

予算現額　　6,997 万円

調定額　　7,074 万 5,965 円

収入済額　　7,074 万 5,965 円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、狩猟免許等手数料等の収入です。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目（節）	収　入　済　額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	３８，５４８，２６５円
狩猟免許等手数料	１０，１２７，２００円
漁船登録手数料	９，４５１，５００円

第９款　国庫支出金

第１項　国庫負担金

第６目　農林水産業費負担金（74 頁）

予算現額　　116 億 8,566 万 5,640 円

調定額　　62 億 5,948 万 3,913 円

収入済額　　62 億 5,948 万 3,913 円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、54 億 2,618 万 1,727 円の減収となりましたが、これは主として、

県営ため池等整備事業費負担金　▲13 億 8,084 万　120 円

農村地域排水対策事業費負担金　▲10 億 9,912 万　950 円

経営体育成基盤整備事業費負担金　▲10 億 8,687 万 8,200 円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目（節）	収　入　済　額
経営体育成基盤整備事業費負担金	１，９１７，１１５，７２５円
県営ため池等整備事業費負担金	１，１６６，３８０，５４５円
農村地域排水対策事業費負担金	１，１５９，０６１，０５０円

第９目　災害復旧費負担金（78 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　5 億 5,920 万 2,000 円

調定額　　3 億 9,912 万 2,000 円

収入済額　　3 億 9,912 万 2,000 円

これは、林道災害復旧事業等の収入です。

なお、予算現額に対し、1 億 6,008 万円の減収となりましたが、これは主として、

林道災害復旧費負担金　　▲9,486 万 6,000 円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものです。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科　　目（節）	収　入　済　額
林道災害復旧費負担金	２４０，１６８，０００円
団体営災害耕地復旧事業費負担金	１５８，９５４，０００円

第２項　国庫補助金

第５目　農林水産業費補助金（92 頁）

予算現額　　112 億 1,329 万 1,755 円

調定額　　68 億　777 万 5,222 円

収入済額　　68 億　777 万 5,222 円

これは、農林水産業の事業実施に係る国庫補助金です。

なお、予算現額に対し、44 億 551 万 6,533 円の減収となりましたが、これは主として、

水産物供給基盤整備事業費補助金　　▲7 億 3,609 万 4,000 円

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

▲6 億 6,966 万 9,017 円

新基本計画実装・農業構造転換支援地方公共団体整備費補助金

▲6 億 5,307 万 7,000 円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目（節）	収　入　済　額
水産物供給基盤整備事業費補助金	７７４，９６１，０００円
多面的機能支払交付金	７７４，８８４，０００円
水産資源環境整備事業費補助金	７７１，１４６，０００円

第３項　委託金

第５目　農林水産業費委託金（116 頁）

予算現額　　1,056 万 7,000 円

調定額　　1,054 万 7,143 円

収入済額　　1,054 万 7,143 円

これは、保安林整備事業等に係る委託金の収入です。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目（節）	収　入　済　額
保安林整備事業費委託金	８，４６９，１４３円

第 10 款　財産収入

第１項　財産運用収入

第２目　利子及び配当金（120 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　464 万 3,000 円

調定額　　462 万 6,664 円

収入済額　　462 万 6,664 円

これは、三重県中山間ふるさと・水と土保全基金等の利子収入です。

第３目　特許権等運用収入（120 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　1,678 万 1,000 円

調定額　　1,677 万 7,302 円

収入済額　　1,677 万 7,302 円

これは特許権の実施許諾等に伴う収入です。

第２項　財産売払収入

第１目　不動産売払収入（120 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　0 円

調定額　　30 万 6,000 円

収入済額　　30 万 6,000 円

これは、かんがい排水事業で取得した不動産の売払収入です。

第２目　物品売払収入（120 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　1 億　124 万 2,000 円

調定額　　1 億　456 万 6,868 円

収入済額　　1 億　456 万 6,868 円

これは、漁業調査船の売却や畜産関係の試験研究に係る牛、豚の売払収入等です。

第３目　生産物売払収入（120 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　9,154 万円

調定額　　9,096 万 4,890 円

収入済額　　9,096 万 4,890 円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る果実・生乳等の売払収入です。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目（節）	収　入　済　額
農業試験関係生産物売払収入	３９，５４６，７９４円
畜産関係生産物売払収入	２９，５２５，９１２円
生産種苗売払収入	１８，６５０，４８１円

第 11 款　寄附金

第１項　寄附金

第 12 目　農林水産業費寄附金（126 頁）

予算現額　　1,101 万 5,000 円

調定額　　1,104 万 3,142 円

収入済額　　1,104 万 3,142 円

これは、みえ森と緑の県民税基金等に係る寄附金です。

第 12 款　繰入金

第１項　特別会計繰入金

第１目　他会計繰入金（128 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　1,465 万円

調定額　　1,465 万円

収入済額　　1,465 万円

これは、林業改善資金貸付事業特別会計からの繰入金です。

第２項　基金繰入金

第１目　基金繰入金（128 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　19 億 1,937 万 4,000 円

調定額　　13 億 1,011 万 6,366 円

収入済額　　13 億 1,011 万 6,366 円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金です。

なお、予算現額に対し、6 億 925 万 7,634 円の減収となりましたが、これは主として、

財政調整基金繰入金　　▲5 億 6,129 万 6,000 円

などで、事業実績の減に伴う繰入金の減によるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目（細節）	収　入　済　額
みえ森と緑の県民税基金繰入金	１，０７８，３５７，６８４円

第 13 款　繰越金

第１項　繰越金

第１目　繰越金（130 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　9 億 7,396 万 7,825 円

調定額　　9 億 7,396 万 7,825 円

収入済額　　9 億 7,396 万 7,825 円

これは、前年度からの事業の繰越に伴う繰越金です。

第 14 款　諸収入

第４項　貸付金元利収入（134 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　9,550 万 3,000 円

調定額　　9,550 万 3,000 円

収入済額　　9,550 万 3,000 円

これは、森林育成促進資金貸付金等に係る元利収入です。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目　（目）	収　入　済　額
森林育成促進資金貸付金元利収入	９５，０００，０００円

第５項　受託事業収入

第５目　農林水産関係受託事業収入（138 頁）

予算現額　　2 億 9,339 万 9,000 円

調定額　　2 億 2,058 万 8,951 円

収入済額　　2 億 2,058 万 8,951 円

これは、漁港海岸保全受託事業等に係る収入です。

なお、予算現額に対し、7,281 万 49 円の減収となりましたが、これは主として、

漁港海岸保全受託事業収入　　▲7,414 万 4,000 円

などで、翌年度への繰越及び事業実績の減によるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目　（節）	収　入　済　額
漁港海岸保全受託事業収入	９３，１７３，０００円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	６３，４４８，５５８円

第６項　収益事業収入

第１目　宝くじ収入（140 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　1 億 1,500 万円

調定額　　1 億　357 万 5,354 円

収入済額　　1 億　357 万 5,354 円

となっております。

第８項　雑入

第２目　雑入（142 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　4,870 万 7,000 円

調定額　　3,741 万 5,392 円

収入済額　　3,741 万 5,392 円

これは、主として、能登半島地震派遣職員に係る人件費負担金等の収入です。

なお、予算現額に対し、1,129 万 1,608 円の減収となりましたが、これは、主に国庫返還金の実績が見込みよりも下回ったことによるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目　（細節）	収　入　済　額
雑入	２１，８８７，１６０円
国庫返還金等	１０，０３１，２８１円

第３目　過年度収入（144 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　0 円

調定額　299 万 7,487 円

収入済額　0 円

収入未済額　299 万 7,487 円

収入未済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金です。

第６目　違約金及び延納利息（146 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　800 万 1,000 円

調定額　799 万 9,159 円

収入済額　799 万 9,159 円

これは、主に森林整備加速化・林業再生基金貸付償還に係る延納利息です。

第 15 款　県債

第１項　県債

第４目　農林水産債（156 頁）

予算現額　159 億 5,300 万円

調定額　96 億 5,200 万円

収入済額　96 億 5,200 万円

これは、県単治山事業費等の公共事業等への充当です。

なお、予算現額に対して、63 億 100 万円の減収となりましたが、これは主として、

県営ため池等整備事業費充当　　▲9億 9,000万円

県単治山事業費充当　　▲9億 2,100万円

農村地域排水対策事業費充当　　▲7億 7,400万円

などで、主に事業の翌年度への繰越及び事業実績の減によるものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科　　目　（節）	収　入　済　額
県単治山事業費充当	１，９９８，０００，０００円
県単農村地域防災減災事業費充当	１，００４，０００，０００円
経営体育成基盤整備事業費充当	９９８，０００，０００円

第11目　災害復旧債（172頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　700万円

調定額　　0円

収入済額　　0円

これは、災害復旧事業費の公共事業等への充当ですが、令和7年県営海岸保全施設等災害復旧事業の未実施によるものです。

以上が歳入の概要です。

【一般会計の歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	586 億 2,938 万 7,015 円
支出済額	393 億 5,085 万 9,889 円
繰越額	167 億 4,539 万 8,868 円
不用額	25 億 3,312 万 8,258 円

第６款　農林水産業費（320 頁）は、

予算現額	580 億 4,889 万 1,015 円
支出済額	389 億 4,471 万 3,889 円
繰越額	166 億 4,206 万 1,868 円
不用額	24 億 6,211 万 5,258 円

繰越額の主なものは、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残です。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第１項　農業費（320 頁）

予算現額　　117 億 4,901 万 1,111 円

支出済額　　100 億 6,967 万 1,330 円

繰越額　　12 億 8,506 万 2,653 円

不用額　　3 億 9,427 万 7,128 円

繰越額の主なものは、農産物の生産振興事業費であり、国の補正予算に伴う交付決定の時期から、事業完了できなかったことによってやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、農政総務費の人件費等の実績減等による執行残です。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第１目　農業総務費（320 頁）

予算現額　　80 億　384 万 4,000 円

支出済額　　78 億 2,008 万 2,904 円

不用額　　1 億 8,376 万 1,096 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農政総務費	７８億１，８４１万２，５３４円	農林水産関係職員人件費ほか

第２目　農林水産振興費（322 頁）

予算現額　　6,454 万 1,000 円

支出済額　　6,010 万 8,643 円

不用額　　443 万 2,357 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
みえフードイノベーション総合推進事業費	２，０９９万３，０８３円	県産農林水産物を活用した商品やメニュー開発、販路開拓、流通体制の構築などに取り組む「みえフードイノベーション」を推進するため、「みえフードイノベーション・ネットワーク」による情報発信、事業者の新たな連携による商品開発の支援などに要した経費。
大阪・関西万博の開催にあわせた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業費	９１１万５，２４０円	県産農林水産物の認知度向上及び本県への誘客を促進するため、関西圏を訪れる観光客等を対象に、飲食店やイベントにおいて「みえの食」をＰＲするとともに、県産食材の出荷を低コストかつ省力的に行う生産・販売・流通システムの実証・構築に要した経費。

第３目　農業改良普及費（322 頁）

予算現額　　5,346 万円

支出済額　　4,989 万 3,702 円

不用額　　356 万 6,298 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農業経営体育成普及事業費	４，９８９万３，７０２円	普及指導活動により、担い手の規模拡大や集落営農の法人化、経営技術・栽培技術等の指導に要した経費。

第４目　農業振興費（324 頁）

予算現額　　8,454 万 8,000 円

支出済額　　7,784 万 8,405 円

繰越額　　243 万 8,653 円

不用額　　426 万　942 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
未来につなぐ伊勢茶ブランドリノベーション事業費	３，５８５万５，６４８円	他産地の動静に左右されない経営の実現と伊勢茶産地の活力強化、消費者が高い満足感を得られる伊勢茶生産の実現のため、課題解決に取り組むプロジェクトの支援、生産体制の強化に係る補助に要した経費。
伊勢茶ブランド展開戦略構築事業費	１，４０７万９，１２２円	インバウンドを含む観光客の消費需要に対応した伊勢茶のブランド力向上を図るため、マーケット調査等に基づく誘客戦略の策定や観光部と連携した台湾での伊勢茶プロモーション等に要した経費。

第５目　農林漁業担い手対策費（326 頁）

予算現額　　4 億 6,343 万 3,111 円

支出済額　　4 億 2,484 万 2,368 円

繰越額　　680 万円

不用額　　3,179 万　743 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
新規就農者総合支援事業費	３億３，４７２万７，２０７円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の農業次世代人材投資事業等を活用した事業に要した経費。（新規就農希望者への就農準備資金等の交付、新規就農者への経営開始資金等の交付、機械・施設等の導入支援等）

第６目　農作物対策費（328 頁）

予算現額　　16 億 5,981 万 6,000 円

支出済額　　4 億 1,780 万 8,311 円

繰越額　　11 億 3,650 万 4,000 円

不用額　　1 億　550 万 3,689 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農産物の生産振興事業費	２億　８２２万９，３０９円	米・麦・大豆の優良種子の確保と安定供給、水稲農家の経営所得安定対策を進めるために要した経費。園芸特産物の生産振興と安定供給を図るため、生産指導や価格安定対策の取組及び消費拡大に向けた情報発信に要した経費。

第７目　農水金融対策費（328 頁）

予算現額　　1 億　256 万 2,000 円

支出済額　　9,897 万 6,658 円

不用額　　358 万 5,342 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農業経営近代化資金融通事業費	９,８６０万７,１０８円	認定農業者等が低利な資金を円滑に調達できるよう、機械・設備等資金を貸し付ける金融機関に対し利子補給を行うことや、物価高騰等による影響を受ける農業者の経営改善を支援するため、農業経営近代化資金の融資枠を拡大し、保証料の補助に要した経費。

第８目　農業協同組合費（330 頁）

予算現額　　13 万 8,000 円

支出済額　　13 万 8,000 円

不用額　　0 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農協・農業共済指導事業費	１３万８,０００円	農業協同組合、農業共済団体等が地域農業の発展を支える組織として活発に活動できるよう、適正な事業運営の確保に向けた指導等に要した経費。

第 10 目　農林水産団体検査費（330 頁）

予算現額　　140 万 1,000 円

支出済額　　140 万 1,000 円

不用額　　0 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農林水産団体検査事業費	１４０万１,０００円	農業協同組合、農業共済組合、森林組合、水産業協同組合及び土地改良区等の健全な経営を確保するため、組織、業務及び会計の処理状況について、「農業協同組合法」等に基づく検査に要した経費。

第 12 目　農業経営対策費（332 頁）

予算現額　　4 億 5,097 万 6,000 円

支出済額　　4 億　18 万 6,330 円

繰越額　　3,261 万 2,000 円

不用額　　1,817 万 7,670 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
獣害につよい地域づくり推進事業費	２億３，８４１万２，２０３円	「鳥獣被害防止特別措置法」に基づき市町が作成した被害防止計画を達成するために、市町や地域協議会が取り組む侵入防止柵の整備や捕獲活動等の支援に要した経費。
野生鳥獣管理事業費	１億　　４１万４，８８９円	野生鳥獣の保護・管理のため、鳥獣保護管理員による狩猟の取締や指導、狩猟免許試験や更新講習の開催、指定管理鳥獣の捕獲、鳥獣保護区等の指定及び野生鳥獣の生息管理に要した経費。 また、野生イノシシによる豚熱感染拡大を防止するため、野生イノシシの捕獲強化に要した経費。

第 13 目　農林漁業経営体育成費（334 頁）

予算現額　　5 億 2,599 万 4,000 円

支出済額　　3 億 9,986 万 9,085 円

繰越額　　1 億　670 万 8,000 円

不用額　　1,941 万 6,915 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	２億６，０２８万８，８８９円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化の取組に要した経費。

第 14 目　農業試験研究費（334 頁）

予算現額　　3 億 3,829 万 8,000 円

支出済額　　3 億 1,851 万 5,924 円

不用額　　1,978 万 2,076 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農業試験研究管理費	２億５,００２万　３２１円	農業研究所及び各地域研究室（茶業、花植木、伊賀農業、紀南果樹）の庁舎やほ場、温室等における、適正な管理運営に要した経費。

第２項　畜産業費（336 頁）

予算現額　　27 億 2,355 万円

支出済額　　7 億 9,076 万 4,106 円

繰越額　　2 億 2,763 万 5,000 円

不用額　　17 億　515 万　894 円

繰越額の主なものは、飼料価格高騰緊急対策事業費であり、国の補正予算に伴う交付決定の時期から、事業完了できなかったことによってやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、家畜衛生防疫事業費の豚熱・鳥インフルエンザの防疫措置に要する経費について、鳥インフルエンザに対する防疫作業の執行残によるものです。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第１目　畜産振興費（336 頁）

予算現額　　6 億 6,711 万 1,000 円

支出済額　　3 億 3,254 万 4,536 円

繰越額　　2 億 2,763 万 5,000 円

不用額　　1 億　693 万 1,464 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
飼料価格高騰緊急対策事業費	１億２，５８７万２，８４１円	飼料価格の高騰に伴う県内畜産農家の急激な負担増を軽減するため、配合飼料、単味飼料及び粗飼料の購入費の一部支援に要した経費。
食肉センター流通対策事業費	８，９２０万５，４４４円	食肉地方卸売市場の機能強化のため、施設維持対策や燃油等の補助に要した経費。

第２目　家畜保健衛生費（338 頁）

予算現額　　18 億 5,510 万 5,000 円

支出済額　　2 億 6,421 万 1,415 円

不用額　　15 億 9,089 万 3,585 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
家畜衛生防疫事業費	１億９，７９２万９，４４４円	家畜伝染病の発生予防及びまん延防止のための各種検査を実施するとともに、防疫体制の構築、点検及び防疫演習等の実施、豚熱発生防止のための飼養豚へのワクチン接種や野生いのししの検査に要した経費。

第３目　畜産業試験研究費（340 頁）

予算現額　　2 億　133 万 4,000 円

支出済額　　1 億 9,400 万 8,155 円

不用額　　732 万 5,845 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
畜産業試験研究管理費	１億４，６７２万７，３７６円	畜産研究所における運営管理、家畜管理、家畜衛生に関する施設管理及びほ場管理等に要した経費。

第３項　農地費（342 頁）

予算現額　　238 億 4,017 万 9,025 円

支出済額　　142 億 4,293 万 8,432 円

繰越額　　95 億 8,197 万 7,902 円

不用額　　1,526 万 2,691 円

繰越額の主なものは、

県営ため池等整備事業費　　26 億 2,527 万 2,400 円

農村地域排水対策事業費　　21 億 2,740 万　750 円

高度水利機能確保基盤整備事業費　　20 億 5,165 万 2,114 円

などであり、主な理由は、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものです。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等

による執行残です。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第１目　農地総務費（342 頁）

予算現額　　2,941 万 5,000 円

支出済額　　2,613 万 1,660 円

不用額　　328 万 3,340 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農地総務費	２，６１３万１，６６０円	過年度未登記案件の解消、県管理自作農財産の管理業務及び換地清算金に要した経費。

第２目　土地改良費（344 頁）

予算現額　　76 億　　43 万 3,117 円

支出済額　　45 億　　930 万 5,229 円

繰越額　　30 億 9,026 万 3,643 円

不用額　　86 万 4,245 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
高度水利機能確保基盤整備事業費	３４億２，８１２万５，９１４円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。

第３目　農地防災事業費（346 頁）

予算現額　　125 億 3,769 万 7,748 円

支出済額　　66 億 5,691 万 2,997 円

繰越額　　58 億 8,077 万 7,525 円

不用額　　7,226 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
県営ため池等整備事業費	２２億５，１４０万　　１５０円	農業用用排水施設（ため池、頭首工、水路等）の老朽化等により発生する決壊その他の事故による農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。
農村地域排水対策事業費	２２億３，８４１万１，２５０円	排水機場等の土地改良施設の排水機能の向上を図り、地域の湛水被害を未然に防止するための調査及び施設改修や更新整備に要した経費。

第６目　農地調整費（348 頁）

予算現額　　2 億 4,670 万 9,000 円

支出済額　　2 億 4,437 万 5,367 円

不用額　　233 万 3,633 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構助成費	１億６，６８０万８，７９６円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の確保・育成、担い手への農地集積の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対する助成に要した経費。

第７目　中山間振興費（350 頁）

予算現額　　13 億 9,389 万 1,560 円

支出済額　　10 億　565 万 2,337 円

繰越額　　3 億 8,127 万 3,000 円

不用額　　696 万 6,223 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
県営中山間地域総合整備事業費	７億５，１８７万５，５６０円	中山間地域における農業・農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた農業生産基盤及び農村生活環境等の総合的な整備に要した経費。

第８目　農村振興費（352 頁）

予算現額　　17 億 6,185 万 5,600 円

支出済額　　15 億 3,058 万 8,234 円

繰越額　　2 億 2,966 万 3,734 円

不用額　　160 万 3,632 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
日本型直接支払事業費	１１億４，７２８万　　８６８円	農用地、水路、農道などの地域資源の基礎的な保全管理や地域の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動に対する支援に要した経費。

第９目　国営等推進費（354 頁）

予算現額　　2 億 7,017 万 7,000 円

支出済額　　2 億 6,997 万 2,608 円

不用額　　20 万 4,392 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
国営等関連対策事業費	１億８，６４５万　　７２８円	地域特性を生かした生産振興や農産物の安定供給を図るため、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第４項　林業費（356 頁）

予算現額　　105 億 4,364 万 4,779 円

支出済額　　78 億 1,439 万 5,006 円

繰越額　　25 億 5,632 万 7,169 円

不用額　　1 億 7,292 万 2,604 円

繰越額の主なものは、

県単治山事業費　　9 億 2,926 万 4,323 円

治山事業費　　8 億 1,002 万 7,723 円

などであり、主な理由は、国の補正予算に伴う交付決定の時期など

から、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものです。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残です。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第１目　林業総務費（356 頁）

予算現額　　1 億 4,332 万 5,000 円

支出済額　　1 億 3,633 万 9,280 円

不用額　　698 万 5,720 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
森林育成促進資金貸付金	９，５１１万９，８６０円	森林育成を促進し森林環境保全に寄与するため、森林組合の経営の多様化、改善及び強化に必要な資金を融資できるよう農林中央金庫への預託に要した経費。

第２目　林業振興指導費（358 頁）

予算現額　　3 億 9,570 万 4,000 円

支出済額　　2 億 5,538 万 3,648 円

繰越額　　1 億 2,780 万 1,000 円

不用額　　1,251 万 9,352 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
原木安定供給促進事業費	９，７０３万円	地域材の競争力強化を図るため、林業・木材産業等関係者が参画する体質強化・花粉削減計画に基づき、合板工場等に原木を安定的に供給する事業者が行う間伐材生産等の支援に要した経費。
県行造林事業費	５，０２９万６，８１１円	県内14市町の森林に地上権を設定した県行造林の経営・管理に要した経費。

第４目　森林病害虫防除費（360 頁）

予算現額　35 万 8,000 円

支出済額　22 万 1,610 円

不用額　13 万 6,390 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
森林病害虫防除費	２２万１，６１０円	森林病害虫等防除法に基づき指定した「保全すべき松林」等に対し、市町が実施する予防措置を行う際の参考となる発生予察事業に要した経費。

第５目　造林費（360 頁）

予算現額　11 億 8,968 万 3,207 円

支出済額　9 億 3,135 万 6,658 円

繰越額　2 億 5,288 万 7,690 円

不用額　543 万 8,859 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
造林事業費	５億６，３６７万１，９１４円	森林の有する多面的機能の維持・増進や持続的林業生産活動の推進及びカーボンニュートラルの実現のため、搬出間伐や主伐後の再造林等の森林整備、獣害防護柵や作業道の整備等に対する助成に要した経費。
災害に強い森林づくり推進事業費	３億４，８２１万２，５５６円	「みえ森と緑の県民税」を活用し、流木となる恐れのある渓流沿いの危険木の伐採・搬出及び渓流内への土砂流入抑制、渓流内に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。

第６目　林道費（362 頁）

予算現額　　10 億 3,696 万 3,749 円

支出済額　　7 億 1,143 万 4,054 円

繰越額　　3 億　252 万 9,695 円

不用額　　2,300 万円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
林道事業費	７億　２４２万９，０５４円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や改良、林道橋等の点検等の実施に要した経費。

第７目　治山費（364 頁）

予算現額　　51 億 5,971 万 4,073 円

支出済額　　34 億　309 万 9,321 円

繰越額　　17 億 3,929 万 2,046 円

不用額　　1,732 万 2,706 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
県単治山事業費	２０億６，０６３万８，６７７円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。
治山事業費	１３億１，７８６万５，３５０円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地等において、治山ダム等による復旧及び予防工事を行うとともに、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。

第８目　緑化対策費（366 頁）

予算現額　　17 億 8,908 万 9,000 円

支出済額　　17 億 6,514 万 4,863 円

繰越額　　44 万円

不用額　　2,350 万 4,137 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
みえ森と緑の県民税基金積立金	１１億６，３４８万５，７２７円	みえ森と緑の県民税の税収、利子相当額、寄附金等の基金への積立金。
みえ森と緑の県民税市町交付金事業費	４億６，７２３万４，０５７円	市町が地域の実情に応じ創意工夫して森林づくり等の施策を展開するための交付金や、市町と県が連携して面的な森林整備に取り組むための交付金、及び台風などの倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある危険木の事前伐採に取り組む市町への交付金に要した経費。

第９目　森林総務費（368 頁）

予算現額　　4 億 8,007 万 7,000 円

支出済額　　3 億 9,991 万 7,569 円

繰越額　　6,099 万 4,700 円

不用額　　1,916 万 4,731 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
森林環境譲与税基金積立金	１億６，４４８万１，９０３円	森林環境譲与税の譲与額及び基金利子相当額の三重県森林環境譲与税基金への積立金。
森林情報基盤整備事業費	７，７３６万１，９００円	効率的な森林管理を促進するとともに、災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザ測量を実施し、詳細な森林資源情報や精度の高い地形データの取得に要した経費。

第 10 目　林業試験研究費（370 頁）

予算現額　　4,245 万 9,000 円

支出済額　　4,175 万 9,558 円

不用額　　69 万 9,442 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
林業試験研究管理費	４，１００万４，４７２円	林業研究所の運営及び施設の設備・機器の維持管理、整備等に要した経費。

第 11 目　野生生物共生費（372 頁）

予算現額　　5,231 万 6,750 円

支出済額　　1,640 万 9,010 円

繰越額　　1,338 万 2,917 円

不用額　　2,252 万 4,823 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
野生生物保護事業費	９１１万３，８０７円	野生生物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、希少野生動植物種の保全活動、高病原性鳥インフルエンザに係る検査及び自然環境保全指導員による巡視活動等に要した経費。
ツキノワグマ出没防止対策事業費	７２９万５，２０３円	ツキノワグマの出没情報が急増したことから県民の安全・安心を確保するため、クマＡＩ検知カメラによる出没通報システムの検証や携帯端末用クマ出没情報提供アプリの構築に要した経費。

第 12 目　自然公園費（372 頁）

予算現額　　2 億 5,395 万 5,000 円

支出済額　　1 億 5,332 万 9,435 円

繰越額　　5,899 万 9,121 円

不用額　　4,162 万 6,444 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
自然に親しむ施設整備事業費	９，６８６万１，６３８円	利用者が優れた自然環境や自然景観に親しむことができるよう、国立・国定公園及び長距離自然歩道において、適切かつ安全な利活用を促進するための施設整備に要した経費。

第５項　水産業費（374 頁）

予算現額　　91 億 9,250 万 6,100 円

支出済額　　60 億 2,694 万 5,015 円

繰越額　　29 億 9,105 万 9,144 円

不用額　　1 億 7,450 万 1,941 円

繰越額の主なものは、

県営水産生産基盤整備事業費　　9 億 9,640 万 8,000 円

県営漁港施設機能強化事業費　　6 億 4,240 万 2,250 円

などであり、主な理由は、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものです。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残です。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第１目　水産業振興費（374 頁）

予算現額　　3 億 9,850 万 9,000 円

支出済額　　2 億 1,521 万 9,641 円

繰越額　　1 億 7,781 万 6,000 円

不用額　　547 万 3,359 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業費	２，９３７万４，２４７円	魚病被害の軽減や生産コストの削減、新たな漁場開拓が期待される「シン層飼育」の県内での普及に向け、県内モデル地区において浮沈式いけすを導入した飼育試験に要した経費。
漁場生産力向上対策事業費	２，７７９万５，５８０円	流域下水処理場の栄養塩類管理運転の効果を把握するため、水質の調査・解析に要した経費。
県産水産物販売チャンネル拡大推進事業費	２，７６０万３，９０４円	県産水産物の消費拡大に向けて、大都市圏の量販店でのフェア開催及び事業者が消費者ニーズや販売方法に対応するための支援に要した経費。

第２目　水産業協同組合指導費（376 頁）

予算現額　825 万 1,000 円

支出済額　773 万 4,224 円

不用額　51 万 6,776 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁協事業再編促進事業費	７７０万円	漁業協同組合の合併再編取組の促進及び経営基盤強化の支援に要した経費。

第３目　漁業取締費（376 頁）

予算現額　4 億 3,410 万円

支出済額　2 億 6,912 万 6,920 円

繰越額　1 億 5,958 万 4,000 円

不用額　538 万 9,080 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業取締船整備費	２億３，９２６万４，９４９円	漁業取締体制の充実を図るため、漁業取締船の係留浮桟橋の製作や船舶検査に要した経費。

第４目　漁港管理費（378 頁）

予算現額　608 万 8,000 円

支出済額　568 万 1,423 円

不用額　40 万 6,577 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
漁港管理費	５６８万１，４２３円	県管理の漁港施設及び海岸施設の維持管理等に要した経費。

第５目　資源管理費（378 頁）

予算現額　7 億 3,723 万円

支出済額　7 億 1,891 万 2,693 円

繰越額　167 万 8,720 円

不用額　1,663 万 8,587 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
全国豊かな海づくり大会推進事業費	６億　３５１万４，９８８円	令和７年 11 月９日に志摩市及び南伊勢町における「第 44 回全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～」の開催に要した経費。
栽培漁業推進事業費	４，９９４万　９６０円	県内の栽培漁業の推進を図るため、三重県栽培漁業センターにおいて行ったヒラメ、クルマエビ、アワビの種苗生産及び供給に要した経費。

第６目　水産基盤整備費（380 頁）

予算現額　　59 億 6,371 万　100 円

支出済額　　35 億 7,552 万 1,366 円

繰越額　　23 億 2,086 万 9,424 円

不用額　　6,731 万 9,310 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
県営水産生産基盤整備事業費	１２億３，４２６万８，０００円	大規模自然災害による浸水被害の低減及び生産体制の早期再開や漁業の作業効率向上、荒天時出荷による付加価値化など、水産業競争力強化のため、漁港海岸保全施設と一体となって背後地を守る防波堤等の漁港施設の整備に要した経費。
海女漁業等環境基盤整備事業費	６億１，２１９万４，０００円	水質浄化機能並びに海女漁業等の漁業生産力の向上のため、鳥羽・志摩地域及び熊野灘沿岸における既存藻場の拡大・改善に要した経費。
県営漁港施設機能強化事業費	４億６，４０１万９，２５０円	大規模自然災害（高潮・波浪・津波）による浸水被害を低減するため、漁港施設の嵩上げや耐震対策に要した経費。

第８目　海区漁業調整委員会費（382 頁）

予算現額　　1,821 万 1,000 円

支出済額　　1,652 万 9,343 円

不用額　　168 万 1,657 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
漁業調整委員会総務費	１，６５２万９，３４３円	漁業法に基づく海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第９目　内水面漁場管理委員会費（384 頁）

予算現額　　419 万 5,000 円

支出済額　　376 万 4,285 円

不用額　　43 万　715 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
内水面漁場管理委員会総務費	３７６万４，２８５円	漁業法に基づく内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第 10 目　水産業試験研究費（384 頁）

予算現額　　8 億 2,606 万 5,000 円

支出済額　　8 億 1,888 万 5,950 円

不用額　　717 万 9,050 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
水産業研究施設機器整備費	７億　３３７万２，４５８円	「三重県水産業及び漁村の振興に関する基本計画」に基づいた研究事業を推進するため、研究施設機器の整備に要した経費。

第 11 目　水産業経営対策費（386 頁）

予算現額　　7 億 9,614 万 7,000 円

支出済額　　3 億 9,556 万 9,170 円

繰越額　　3 億 3,111 万 1,000 円

不用額　　6,946 万 6,830 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
配合飼料価格高騰対策緊急支援事業費	２億７，２００万５，８４７円	配合飼料価格の高騰により、経営が逼迫している魚類養殖業者の負担軽減を図るため、漁業経営セーフティーネット構築事業（配合飼料）に加入している魚類養殖業者の負担経費の一部支援に要した経費。
漁業近代化資金融通事業費	５，４９８万６，６３５円	漁業者等の資本装備の高度化を促進し経営の近代化を図ること、固定化債務等の整理を促進し経営の再建を図ること、早期の災害復旧を図ること等を目的として、漁業者等に資金融通を行う融資機関に対する利子補給に要した経費。

第 11 款　災害復旧費（486 頁）のうち、当部関係は、

予算現額　　5 億 8,049 万 6,000 円

支出済額　　4 億　614 万 6,000 円

繰越額　　1 億　333 万 7,000 円

不用額　　7,101 万 3,000 円

繰越額は、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による

執行残等です。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第１項　農林水産施設災害復旧費（486 頁）

予算現額　　5 億 8,049 万 6,000 円

支出済額　　4 億　614 万 6,000 円

繰越額　　1 億　333 万 7,000 円

不用額　　7,101 万 3,000 円

繰越額は、林道施設災害復旧事業費等で、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等です。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第１目　耕地災害復旧費（486 頁）

予算現額　　2 億 3,025 万 6,000 円

支出済額　　1 億 6,365 万 4,000 円

繰越額　　258 万 9,000 円

不用額　　6,401 万 3,000 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
団体営災害耕地復旧事業費	１億６，３６５万４，０００円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給を図るために要した経費。

第２目　林野災害復旧費（486 頁）

予算現額　　3 億 4,324 万円

支出済額　　2 億 4,249 万 2,000 円

繰越額　　1 億　　74 万 8,000 円

不用額　　0 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　業　目	支　出　済　額	説　　明
林道施設災害復旧事業費	２億４，２４９万２，０００円	令和４年から７年の間に被災した林道の復旧に要した経費。

第４目　海岸災害復旧費（488 頁）

予算現額　　700 万円

支出済額　　0 円

不用額　　700 万円

となっております。

不用額は、海岸保全施設に係る災害復旧事業の実施がなかったことによるものです。

以上が、農林水産部所管の一般会計　令和７年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書（557 頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものです。

【歳入決算】（558 頁）

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入です。

予算現額	4,513 万 2,000 円
調定額	7,837 万 9,337 円
収入済額	4,510 万　334 円
収入未済額	3,327 万 9,003 円

収入未済額は、農業経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところです。

【歳出決算】（560 頁）

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、事業に係る事務費です。

予算現額	4,513 万 2,000 円
支出済額	4 万 5,918 円
不用額	4,508 万 6,082 円

不用額の主なものは、予備費の不執行です。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（563 頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものです。

【歳入決算】（564 頁）

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収等による諸収入、県債です。

予算現額	2 億 7,640 万 9,000 円
調定額	2 億 6,204 万 2,041 円
収入済額	2 億 6,146 万 8,547 円
収入未済額	57 万 3,494 円

収入未済額は、既に退場した事業者の施設使用料で経営不振による滞納であり、これらについては分割納付等により債権回収に努めているところです。

【歳出決算】（568 頁）

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金です。

予算現額　　2 億 7,640 万 9,000 円

支出済額　　2 億 3,174 万 4,430 円

不用額　　4,466 万 4,570 円

不用額の主なものは、予備費の不執行です。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（573 頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものです。

【歳入決算】（574 頁）

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入です。

予算現額　　4 億 9,615 万円

調定額　　4 億 9,565 万 6,243 円

収入済額　　4 億 9,565 万 6,243 円

【歳出決算】（578 頁）

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、木材産業等高度化推進資金貸付金等です。

予算現額　　4億9,615万円

支出済額　　3億5,801万 6,254円

不用額　　1億3,813万 3,746円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行です。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（583頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものです。

【歳入決算】（584頁）

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、前年度からの繰越金、雑入等の諸収入です。

予算現額　　2億2,839万 1,000円

調定額　　2億5,371万 3,655円

収入済額　　2億2,762万 6,011円

収入未済額　　2,608万 7,644円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところです。

【歳出決算】（588頁）

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、事業に係る事務費です。

予算現額	2億2,839万 1,000円
支出済額	20万 3,803円
不用額	2億2,818万 7,197円

不用額の主なものは、貸付金及び予備費の不執行です。

以上が、農林水産部所管の特別会計令和7年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の令和7年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。